



としょかんだより



下地小学校 2019年12月23日 第8号

ことし じしん ごうう たいふう しん さいがい にほん わす
 今年も、地震・豪雨・台風と信じられない災害が日本をおそい、忘れられな
 いちねん いま いっしゆん
 い一年となりました。今まで、あたりまえだったことが、一瞬にしてすべてな
 みぎ しょうかい な わか いし いむらかずきよ
 くなってしまう。右に紹介するのは、ガンで亡くなった若き医師 井村和清さ
 し じつ
 んののこした詩です。実はあたりまえのことなんてひとつもないのです。だか
 かんしゃ きも わす す わたし こころゆた せいかつ
 らいつでも感謝の気持ちを忘れずに過ごすことで、私たちはより心豊かな生活
 おく おも じっさい けいけん どくしょ ひと こころ し
 が送れることと思います。実際に経験していなくても、読書で人の心を知るこ
 らいねん ほん であ
 とができます。来年もよい本と出会えますように！

あたりまえ

井村和清

こんなに素晴らしいことを、みんなはなぜよろこばないのでしょう。

あたりまえであることを。お父さんがいる。おかあさんがいる。

手が二本あって、足が二本ある。行きたいところへ自分で歩いて行ける。手をのばせばなんでもとれる。音が聞こえて声のでる。

こんなしあわせはあるのでしょうか。

しかし、だれもそれをよろこばない。あたりまえだ、とわらっています。

食事が食べられる。夜になるとちゃんとねむれ、そして、また、朝がくる。空気をむねいっぱいにする。

笑える、泣ける、叫ぶこともできる。走れ回れる、みんなあたりまえのこと。

こんな素晴らしいことを、みんなは決してよろこばない。

そのありがたさを知っているのは、それをなくした人たちだけ。

なぜでしょう。あたりまえ。

『飛鳥へそしてまだ見ぬ子へ』

よ

12月の目標：人権に関する本を読もう！

図書館いろいろニュース 《2学期》

■学校全体の貸出冊数(12/22終了)・・・28,770冊

■学年別貸し出し冊数

1年	2年	3年	4年	5年	6年
6153	6925	4770	3308	4064	3322

■貸し出しが多かった おめでとうございます！！

- 1の1:かきひささん(252冊) 2の1:さゆいさん(222冊)
 2の2:りゅうたろう・かなでさん(187冊) 3の1:優・凜さん(169冊)
 3の2:心・希さん(202冊) 4の1:春果さん(183冊)
 5の1:歩夢さん(240冊) 6の1:志穂さん(177冊)

■貸し出しが多かった本

- 1位・・・おしいたんてい(わしーなるじけん)
 2位・・・もちもち=ばんだ もちっと心理テストブック
 3位・・・みんなのおぼけずかん

～おねがい～

年末の大そうじで学校の本が見つかまりました、3学期図書館にとどけてくださいね！



サントラより
12月25日は本が5冊かいられます。

2019年も下地小図書館がたいへんお世話になりました。
ありがとうございます❤️❤️



12月24日は、かいた本をわすれずかならずかえすんだよ！ヨロシク！



SA